

Yukiko's Aroma News



先日開催されました JCAA の総会で Nature's Gift Aromatherapy の代表である Marge Clark さんのご講演がありました。その中で、ヘリクリサム精油について、ご自身がその効果を実感したという話があり、「やっぱり効果があるよね」と思いながら、そのお話を聞いていました。すでにこの精油のファンの方も多いかもしれませんが、Marge さんが Nature's Gift のHPにヘリクリサム精油について書いていますので、それを中心に、この精油について、ご紹介したいと思います。

Nature's Gift社では、現在コルシカ産のHelichrysum italicum var. serotinumとサルデーニャ産のHelichrysum italicum subsp. microphyllumを取り扱っています。一般的なヘリクリサム精油の成分組成をしているのが、コルシカ産のもので、Kobe Aroma Companyではこちらの方を取り扱っています。コルシカ島とサルデーニャ島は地図で見ると、とても近くにある島なので、同じようなヘリクリサムが採れるものですが、microphyllumはサルデーニャ島の固有種であるということ、そしてもちろん蒸留をしている人が違うこともあるでしょうが、成分表を見比べると、ずいぶん組成が違っているので、おもしろいなあと感じています。

ヘリクリサムは、暑く乾燥した土地で太陽をしっかりと浴びて育ちます。この植物の名前は、ギリシャ語の「Helios(太陽)」「chrysos(金色)」が語源と言われていることからわかるように、とても美しい黄色の花を咲かせます。ヘリクリサムが一面に咲く様子は、それはそれは素晴らしい光景だと聞いたことがあります。乾燥させても色や形状が変わらないので、「不死」の意味である、フランス語のイモテル、英語ではエバーラスティングとも呼ばれる植物です。

Margeさんは、ホームページで次のようにヘリクリサム精油について書いています。

「ヘリクリサムの精油は私が知っている最強の抗炎症作用を持つ精油の一つと断言していいでしょう。その香りは、ウッディーで、スパイシーでもあり、またハーブのようなグリーンな香りも感じられます。そして、温かみがあって、かすかにハチミツのような、豊かで、バターのような感じもします。何層にも重なりあったその香りがとても魅力的です。」

傷・傷跡とその痛み、関節炎や打撲の痛みやあざを癒すことで有名なヘリクリサム精油。

Nature's Gift社にはお客様から、ヘリクリサム精油を使った体験談が多く寄せられているということで、その体験談を見ると、ヘリクリサムのみをキャリアオイルにブレンドして使用している人も多くありますが、真正ラベンダー、ジャーマンカモミール、ローマンカモミール、その他、ブラックペッパーやペチパーなどと合わせたという方もいます。キャリアオイルを工夫して、やはりローズヒップオイルやセントジョンズワートオイルと一緒に使っている方も多く、みなさんよいブレンドで使用されているなあと思いました。

傷や痛みを癒す他、動悸や脈を安定させ、血管系の疾患の予防に役立つということ。

イランイランと一緒にブレンドをして高血圧の方に血圧を安定させる効果があったという症例報告も届いているようです。そのほか、免疫が弱っているときに回復させてくれるということも魅力的な作用です。心理面でも助けてくれるこの精油は、解決できていない感情、否定して埋もれた感情に触れて、それを解放していくために役立つということ、そういう点でもセラピーに使っている専門家の先生がおられるとのこと。

なお、以前は局所に短期間であれば原液で使用できると言われていたこともあったヘリクリサム精油ですが、現在では、希釈して使用することが推奨されています。MargeさんはHPでその点についても触れていて、そのほうがより安全に使用できること、そして、何よりも希少なこの精油を大切に使用するためにも希釈して使いたいと書いています。

ヘリクリサム精油を作ることは、その地域に仕事を生み出し、若者が地域にとどまってくれることにもつながっていると聞きました。とくにサルデーニャ島のヘリクリサム精油生産はそれを目的に生み出された産業であるとのこと。ほんとうに小さな会社が植物を育て、精油を抽出し、商品にするまで行っているとのこと、大きな組織が行うような大量生産はできませんが、小さな組織だからこそできる、品質にこだわりたいのに製造をするということが出来るのだそうです。生産者の様子を知って意識しているアロマセラピストは多くはないと思うけれども、いつまでも、素晴らしい精油を作り続けていただけるように、生産者の方々に目を向けることも大切なことであると常々Margeさんは書いて、まったくそのとおりだと感じています。

Kobe Aroma Company からのお知らせ

次号のお知らせ
次号のaromapio第20号は2021年10月発行の予定です。事務局ではaromapioに最新記事を投稿しています。ケアルーム情報、ご自身の活動報告、イベントの告知等、投稿しています。お送り頂く記事は、メール info@jcaa.net にて件名を「aromapio記事」としてお送りください。第20号の記事の締切日は、2021年9月30日まで。

5/30発売 アロマティフューザー

超音波式 コロン (USB 接続タイプ ピンクゴールド)

余分な装飾を省いたスッキリとしたデザイン。電源はUSBに接続して使用するタイプです。パソコンやお車の中でUSBに接続して香りをお楽しみいただけます。



超音波式 マカロン

シンプルでどんなインテリアにも馴染み、置き場所を選びません。小型ですが、しっかりと香り広がります。



アロマが音る信楽焼 マスクチャーム & マグネット

デザインは全部で7種類！全て精油をつけて香りを楽しんで頂けます。プレゼント用にフレンド精油(2ml)セットのご用意もご用意しています。

- kyun (キユン) イランイラン、レモンなど
- Urra (ウララ) セラニウム、スイートオレンジなど
- Nagomi (ナゴミ) 高麗ひば、(国産)レモングラスなど

アロラストーン

色もカラフルなアロラストーンが販売されます！デザインは、(写真左側より)マカロン、団丸、スティック3種類です。(材料:吉野石青、ハイストーン®)



精油 サンドルウッドについて

Kobe Aroma Companyでは、インド産のサンダルウッド(Santalum album)を取り扱ってまいりました。インド産のサンダルウッド精油は高品質であり世界的に需要が高いのですが、原料の採掘規制があり、その採油量は限られています。さらに、コロナ禍の影響もあり、インドでの生産と輸出が滞り付いていない状況が続いております。そのため、もっともインド産に近い成分組成と香りを持つニューカレドニア産のサンダルウッド(Santalum austrocaledonicum)に取り扱いを移行し、販売させていただきます。Santalum albumと同じようにご利用いただけますので、これらもサンダルウッドの調心にも採り入る香りをどうぞお楽しみください。



「アロラストーン LACE」販売終了

販売元様のご意向により現在の在庫限り販売を終了させていただきますこととなりました。何卒ご理解の程よろしくお願致します。



JCAA Schedule 2021 - summer - autumn -

社会情勢を鑑み、開催延期・中止となる場合もございます。開催の詳細につきましては、ホームページ・ご案内メール等でご確認ください。

6月20日(日)	医療現場におけるヨーガ療法@関西支部・オンライン
6月27日(日)	症例検討会@HCPS名古屋校・オンライン
7月10日(土)	セラピストの休日~牧歌の里ツアー~@東海支部
7月23日(金祝)	精油勉強会「(仮)CO2抽出法を深めよう!」オンライン
7月31日(土)	ブラッシュアップセミナー<後面>@HCPS神戸校
8月7日(土)	ブラッシュアップセミナー<後面>@HCPS名古屋校
8月23日(月)	デオドラントパウダー&とろみ化粧水づくり@関東支部
8月28日(土)	第3回臨床アロマセラピスト部会「ケーススタディ」@HCPS神戸校・オンライン
9月(開催日未定)	薬草園見学ツアー@関西支部 親睦会「九州支部の皆さん、繋がりを！」@九州支部

Pickup 8/23

デオドラントパウダー&とろみ化粧水づくり @関東支部

夏のお肌を爽やかに健やかにケアするアロマクラフトイベントです。普段手に入る機会が少なく、精油教材以外の高級精油チュベローズやイリス(予定)を用意して、リッチな気分を味わいながら自分に合うオリジナルコスメをつくってみよう!ブレンドするためにご自身のお手持ちの精油もお持ちください。参加費:500円 材料費:500円(予定)

卒業後も「自分らしく生きる」ことを支えるために

神戸(播磨)、名古屋、東京で毎月行っている高齢者施設でのボランティア活動。現在、新型コロナウイルスの影響による社会情勢を鑑み、ボランティア活動の制限・中止をさせていただきます。活動状況の詳細・再開につきましては、HP・Facebook・メールにて随時お知らせいたします。

はっぴーの家 活動日 第3水曜日

はっぴーの家@播磨では、感染対策をしっかりと行いながらボランティア活動を継続しています。このような状況であるからこそ、直接触れ合うことの温かさを感じる機会となっています。

「毎月してもらうのを楽しみにしている」という言葉が嬉しかったです。
「さみしい」「悲しい」と言われていた入居者様にラベンダーを使用したところ、北海道のラベンダー畑の話を楽しそうにされて、アロママッサージも「気持ちがいい」と言っていただけで嬉しかったです。

スケジュール

6月16日(水)
7月21日(水)
8月18日(水)
9月15日(水)

第2回臨床アロマセラピスト®部会 2021年3月27日(日)

臨床アロマセラピスト部会の開催も第2回目となりました!臨床アロマセラピスト®の協会の皆さん、「文献を読んで検討をする」ということも久しぶりの機会となった方もいらっしゃるのではないでしょうか?今回は、「comfort/安楽」について、3点の文献を用いて、「患者様の安楽の状態とはどういうことなのか」や「アロマセラピストがどのように安楽を評価したらよいか」など、テーマに沿って検討を進めました。

検討会のテーマを一部紹介 安楽とComfortを考える
Q.【安楽】とはどんなイメージ?
A.気分がよくなる、リラックス、安らぐといったイメージ。受け身な印象。
Q.【Comfort】はどんなイメージ?
A.ラテン語の語源で元気づける・力付けるような印象。背中を押すことや力を蓄えるようなイメージ・患者様と関わり合うようなイメージ

アロママッサージによってよく寝れた
アロママッサージによって心地よくなった
その後どうなった? その後どう変化があった?

最後には、それぞれの現場で活躍する臨床アロマセラピストさん同士で、本会の感想や今現在の活動状況を共有するお時間にもなりました。第3回は臨床コースの講義にもあった「ケーススタディ」の内容開催です!今後も積極的なご参加お待ちしております。

第7回 JCAA 総会

「the essence of aromatherapy ~今こそ見つけ直そうタッチと精油の力~」
2021年5月30日(日)

新型コロナウイルスの影響を受け、2020年度は延期となってしまったJCAA総会でしたが、2021年度は初のWEB開催とし、約100名の協会員様にご参加いただきました!

特別講演の先生方のお話で、アロマセラピー・マッサージや精油、オイルの知識を深めるとともに、協会の方々に活動報告や研究報告で、これまで学んできたアロマセラピーの活動・実践について、改めて考える機会となりました。第6回総会については次号で特集いたします!お楽しみに!



